

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨の足跡（参考：忘れない 9.10 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨 常総市災害記録から抜粋）

9月9日	
17:00 頃	市役所安全安心課が、雨による鬼怒川増水のため、警戒待機を開始。
22:54	市長に国土交通省下館河川事務所から、鬼怒川が氾濫の危険がある旨のホットラインが入る。
9月10日	
0:10	災害対策本部を設置
1:40	玉地区・本石下・新石下の一部に避難準備情報を発令
4:00	新石下の一部、大房、東野原、山口、平内、収納谷に避難勧告を発令
6:30	若宮戸で鬼怒川が溢水
7:45	県内全域に大雨特別警報が発表
8:30	茨城県に自衛隊の災害派遣について要請
8:30	小谷沼周辺の坂手町・内守谷町・菅生町の各一部に避難勧告を発令
9:25	鬼怒川周辺の向石下・篠山の各一部に避難指示を発令
9:50	国道354号線南側の水海道元町・水海道亀岡町・水海道栄町・水海道高野町・水海道天満町・水海道宝町・水海道川又町・水海道淵頭町・水海道諏訪町・水海道山田町に避難指示を発令
10:10	向石下全域に避難指示を発令
10:30	中三坂上・中三坂下に避難指示を発令
11:40	大輪町・羽生町に避難指示を発令
11:55	小谷沼周辺の坂手町・内守谷町・菅生町の各一部に避難指示を発令（切替）
12:50頃	三坂町で鬼怒川の堤防が決壊
13:08	鬼怒川東地区の水海道本町・水海道橋本町・水海道森下町・三妻地区（三坂町・中妻町）※中三坂を除く・五箇地区（沖新田町・三坂新田町・川崎町・上蛇町・福二町）・大生地区（小山戸町・中山町・榎野谷町・新井木町・兵町・長助町・箕輪町・大崎町・十花町・平町・東町）に避難指示を発令
14:00頃	市役所石下庁舎が浸水

9月11日	
2:00頃	市役所本庁舎が浸水
9月12日	
	県・市の災害ボランティアセンター開設
9月13日	
	市内で男性2人の死亡を確認
9月14日	
	浸水被害の市内10小・中学校をのぞき授業再開
	市立保育所を再開（鬼怒川東地区保育所は合同保育）
	きぬ医師会病院で、日本赤十字チームによるテントでの診察を開始
	生涯学習センター東側に仮設風呂を設置
9月16日	
	行方不明者15人の無事を発表
	市内の停電が解消
9月17日	
	各県の消防隊員が活動を終了し撤収
9月18日	
	被災家屋の調査開始
	市内の固定電話が全面復旧
9月19日	
	シルバーウィーク初日、ボランティア2,000人以上が活動
	関東鉄道常総線「守谷駅－水海道駅」間が運転再開
	市内道路の交通規制が全面解除
9月24日	
	水海道小学校など6校が再開
	全児童クラブを再開
9月25日	
14:30	市内の避難指示及び避難勧告が解除
10月7日	
	障害者支援施設を再開
10月10日	
	関東鉄道常総線が全線開通
10月12日	
	市内避難所を閉鎖、このころからさまざまな復興イベント等を開催。21日には「がんばっぺ常総」を開催
10月26日	
	市役所議会棟1階で業務を再開
10月30日	
	県現地対策本部が解散
12月1日	
	避難所を閉鎖、避難者は二次避難所へ（～8日）
12月31日	
	県災害対策本部が解散
1月17日	
	被災者支援総合窓口が終了、今後は各担当課窓口対応となる